

東日本大震災における企業の社会貢献活動の力

企業とボランティアセンター～協働の現場から見たこと～

企業の皆様とボランティアセンターとの協働という視点から、企業による社会貢献活動の活動事例を共有し、これからの地域コミュニティと企業とが互いに活かしあうための連携や日常の取組みについて考えます。ぜひご参加ください。

日時

- 平成25年3月27日（水）
14:00～16:30

場所

- 仙台青年文化センター 2階
「交流ホール」

参加対象

- 企業のCSR・社会貢献活動担当者または活動に興味関心のある企業の方

参加費

- 無料

申込締切

- 平成25年3月25日（月）

開催内容① 企業の社会貢献活動の今を知る！

- 話題提供
「企業による復興支援活動と協働の成果。そしてこれから」
Causebrand Lab.代表、公立大学法人宮城大学非常勤講師
野村尚克氏

開催内容② 協働の現場から。活動事例を聞く！

- 成果報告
「仙台市災害ボランティアセンターの活動における企業支援」
仙台市社会福祉協議会 ボランティア協働係長 早川 敏
「企業の視点から支援活動の成果」
キンビール株式会社 仙台工場 様
スターバックスコーヒー・ジャパン株式会社 様
他 現在調整中

開催内容③ CSR担当者の声を聞く！

- 参加者全員で情報交換を行います。

主催 仙台市ボランティアセンター
／社会福祉法人仙台市社会福祉協議会
共催 公益財団法人仙台青年会議所
後援 仙台商工会議所

お申し込み・お問い合わせについては裏面をご覧ください。



日本でも定着した感のあるコース・リレイテッド・マーケティング（CRM）。日本で CRM の黎明期から今日までの動きと流れを見つめてきた CRM の第一人者の方です。

話題提供・ファシリテーター紹介

野村尚克氏



- Causebrand Lab.代表、公立大学法人宮城大学非常勤講師
社会デザイン学会、日本広報学会会員。
- 専門はソーシャルプロデュース、コース・リレイテッド・マーケティング（CRM）。
- 「コースブランド／寄付つき商品」という概念を日本で初めて提唱し、これまでにいくつもの企業とのコラボレーションを手がける。
- 代表作に2011年バレンタインに実施した「1億人のバレンタインプロジェクト」。実行委員長を務め、企業・NPO・著名人などの参加によって「寄付チョコ」ムーブメントを生み出す。また東日本大震災以降、ありがとうProject実行委員会代表、Japan. Thank You.アクションプロデューサー、aCtion!×tohokuプロデューサー等、被災地における復興支援活動にも精力的に関わる。
- 著書：『世界を救うショッピングガイド—Causebrand Handbook』（タイトル株式会社）
- 発表：「東日本大震災における企業とNPOとの協働の現状と課題」21世紀社会デザイン研究学会、「企業の社会貢献と競争戦略」ランチェスター戦略学会、「マーケティングと社会貢献の融合—コース・リレイテッド・マーケティングとは」日本ダイレクトマーケティング学会、「コーポレートブランドを高めるCSRコミュニケーション」日本広報学会、他

お申し込み方法

下記連絡先まで、本申込用紙、またはメールにてご参加の方の①ご所属②役職等③お名前④連絡先をご記入の上、下記までお送りください。

参加される皆様へ

当日、本会作成「仙台市社会福祉協議会 東日本大震災活動報告書」を進呈します。
また、お集まりいただきました皆様と一緒に写真撮影をいたします。後日メールにてお送りいたします。
ご希望の方へボランティア情報や本会の事業についてお知らせする「伊達ボラ応援団ML（メーリングリスト）」にご登録させていただきます。

お問合せ先

仙台市ボランティアセンター 担当 伊藤
仙台市青葉区五橋2丁目12-2 福祉プラザ4階
TEL:022-262-7294 FAX 022-216-0140
E mail:sendai-vc@poppy.ocn.ne.jp

参加連絡票 FAX 022-216-0140 またはメールでお願いします。

ご所属			
お名前①		役職等	
お名前②		役職等	
担当者様 ご連絡先	E mail	電話番号	

ご参加企業様へお願い 御社にCSRや社会貢献活動のリーフレット、チラシ等がございましたら、当日是非お持ちください。
会場にて情報コーナーに設置させていただきたく存じます。（部数は任意で構いません）